

ヤンマーと、機械の遠隔管理システム「スマートアシスト」をインドに展開 ～ドコモは、インドでIoT 導入支援サービスを提供～

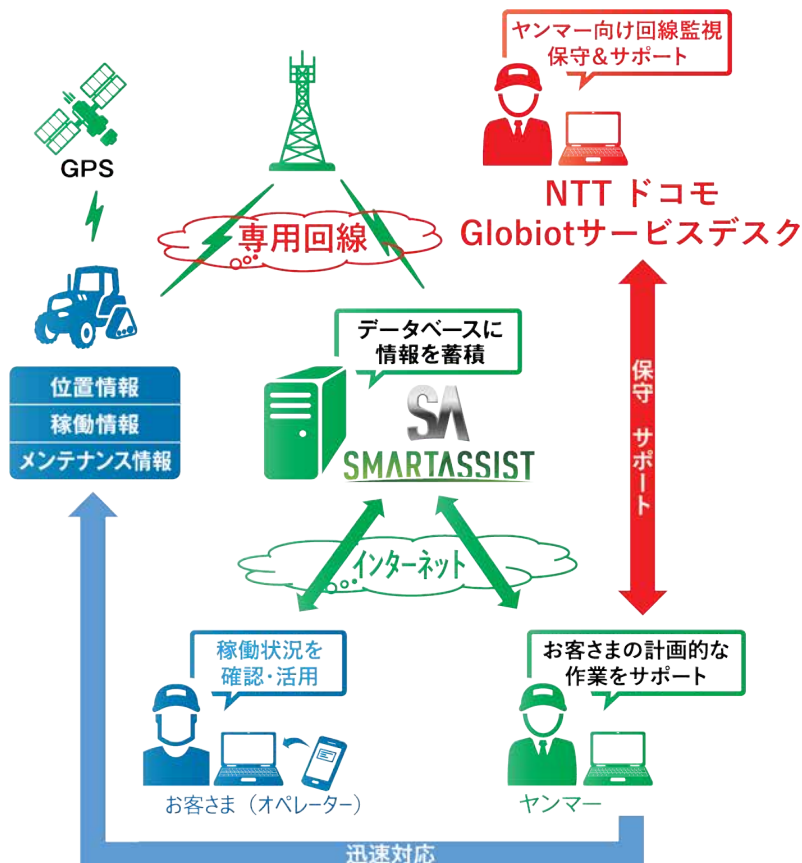
株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）とドコモのシンガポール現地法人であるNTT DOCOMO ASIA Pte. Ltd.（以下、ドコモアジア）は、ヤンマー株式会社（以下、ヤンマー）と協力し、ヤンマーが提供するIoTを活用した機械の遠隔管理システム「スマートアシスト^{※1}」を2020年春からインドに展開します。

ヤンマーは、本取り組みでIoTのグローバル展開を支援するドコモの法人向けサービス「Globiot[™]（グロービオ）^{※2}」を活用しております。

インドは、恒常的ローミングが規制される可能性があり、インド国内で使用する通信デバイスの認証取得が必要な国です。そのため、あらゆるモノがネットワークでつながる「IoT」機器を使ったサービスをインドで展開する場合、回線手配や現地規制の複雑な対応が必要です。

ドコモとドコモアジアは、現地の通信環境調査・現地規制対応・認証取得に関するコンサルティング、最適な現地回線選定と提供のほか、Globiotサービスデスクを用いて運用開始後の回線関連のサポートや障害対応をワンストップで行います。これにより、「スマートアシスト」の円滑な展開や運用を支援します。

〈インドでの「スマートアシスト」導入イメージ〉



ドコモとドコモアジアは、法人のお客さまがグローバル展開するための課題解決に向けて、今後も「Globiot(グロビオ)」を推進し、お客さまの生産性や付加価値の向上をめざしてまいります。

なお、2020年1月23日(木)と24日(金)の両日に開催するドコモのイベント「DOCOMO Open House 2020^{※3}」で、パネル展示を行う予定です。

※1 ヤンマーが提供する「スマートアシスト」は、GPSアンテナと通信端末を活用して、機械の稼働状況やコンディション情報をリアルタイムに収集し、保守管理を行うことで、機械のトラブルを回避し、機械管理の省力化、ライフサイクルコストの低減を実現するサービスです。

※2 Globiot(グロビオ)は、法人のお客さまのIoT製品・サービスのグローバル展開のために、ドコモがグローバル回線・オペレーション・コンサルティングをワンストップで提供するマネージドサービスです。

※3 「DOCOMO Open House 2020」の詳細はwebページを参照ください。
<http://docomo-openhouse.jp/2020/>

*「Globiot」、「グロビオ」は、株式会社NTTドコモの商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社NTTドコモ IoTビジネス部グローバル推進担当 TEL: 03-5156-2413	NTT DOCOMO ASIA Pte. Ltd. Corporate Sales担当 TEL: +65 6805 0541 メール: corporate-sales@docomo-asia.com